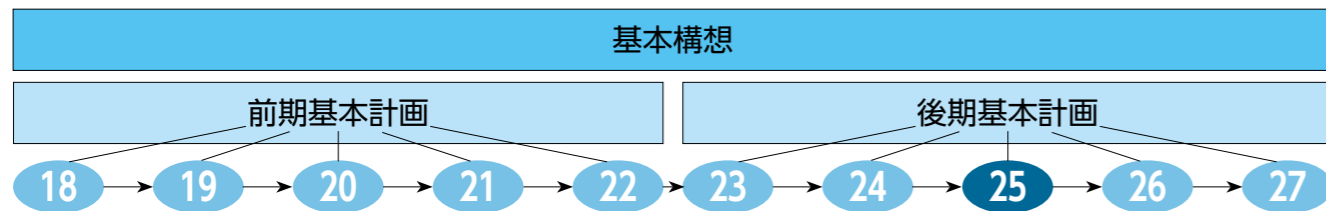


# 総合計画と基本目標

## 八幡平市の総合計画～計画の骨子と施策の構成～

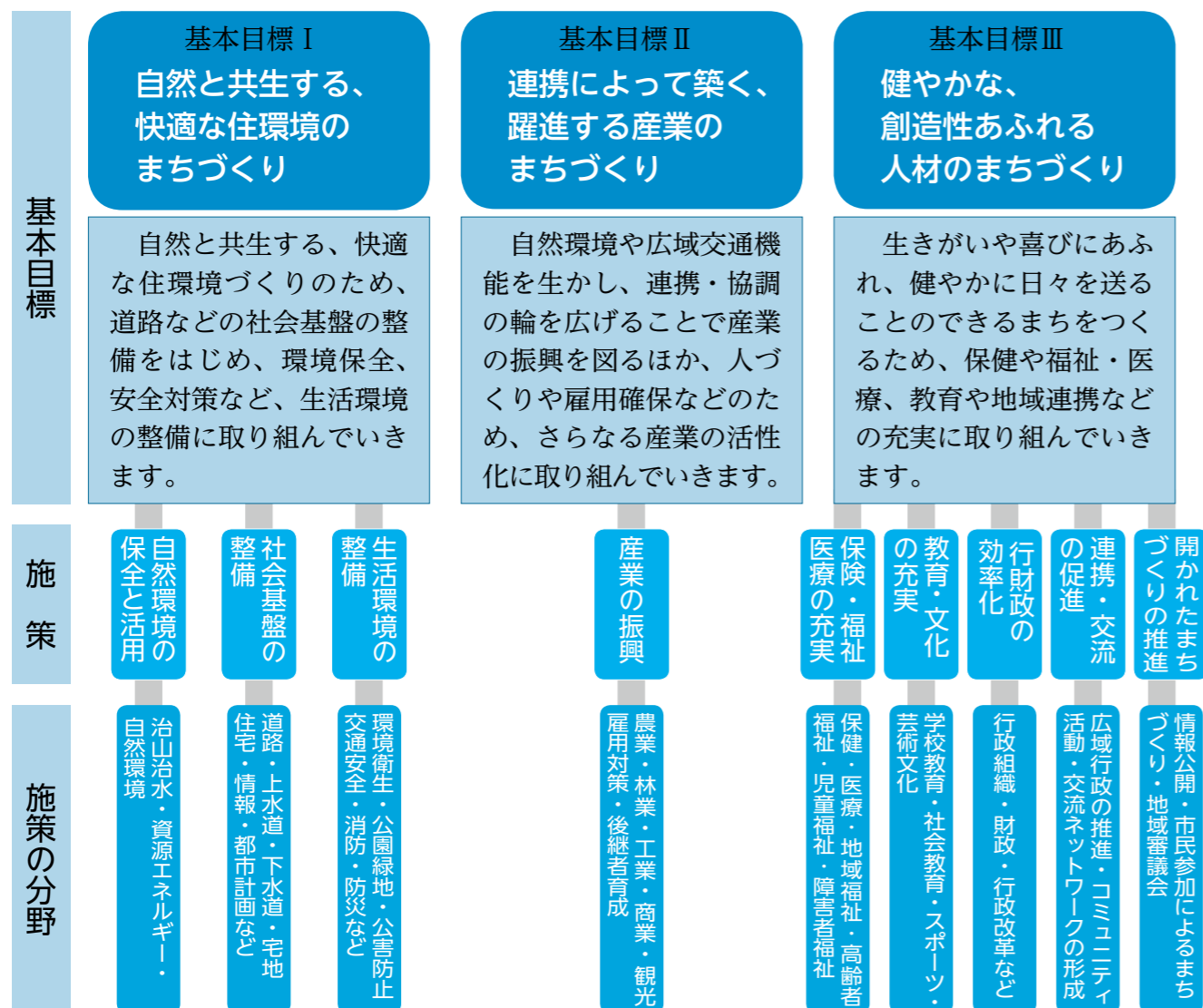
まちづくりの基本方針となる「総合計画」は、まちづくりの理念や将来像と、それらを実現するための施策の大綱を示す「基本構想」、そして、具体的な施策の展開の方向性と達成すべき目標を定めた「基本計画」で構成されています。

### ＜計画の構成＞



### ＜計画の内容＞

将来像 **みのり 農** と **ひかり 輝** の大地 —岩手山・八幡平・安比高原の恵みに満ちた、交流新拠点をめざして—



# 基金と市債の状況

地方自治体の貯金に当たるのが「基金」です。基金は目的別に積み立てられ、役立てられています。

一方、市の借入金を「市債」といいます。市債は、合併当初から毎年返済に努めています。なお、県内各市町村の基金残高や市債(地方債)の状況は、29頁をご覧ください。

## 1 基金の状況

※数字は各年度末現在

名称	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成17年度
財政調整基金	30億5,251万円	26億7,087万円	22億 404万円	9億3,503万円
減債基金	19億8,491万円	10億 627万円	7億3,620万円	7億1,085万円
公共施設整備基金	7億7,338万円	7億7,114万円	7,101万円	6,857万円
まちづくり基金	7,384万円	9,143万円	1億 200万円	1億7,352万円
国際交流基金	1億4,988万円	1億6,450万円	1億7,546万円	2億2,134万円
地域福祉基金	2億5,064万円	2億8,573万円	3億2,143万円	4億5,709万円
庁舎整備基金	9億7,750万円	9億8,419万円	10億 390万円	2億 円
地域振興基金	8,412万円	9,590万円	1億 842万円	1億2,000万円
農と輝の大地基金	4億7,625万円	5億5,186万円	4億8,329万円	—
合併市町村振興基金	12億 149万円	9億 105万円	6億 55万円	—
ふるさとの水と土保全基金	615万円	814万円	1,613万円	1,608万円
家畜導入事業基金	46万円	83万円	0	96万円
がんばろう岩手基金	6,751万円	—	—	—
合計	90億9,864万円	75億3,189万円	58億2,241万円	29億 343万円

※有価証券も含まれます。

▶**財政調整基金**…国や地方自治体は単年度会計が原則ですが、年度によって収入が増減することから、安定した行政サービスを提供するために、余裕があるときに貯金として積み立て、災害などでお金が不足するときに取り崩して賄っています。このようにして積み立てられたお金を財政調整基金といいます。

▶**減債基金**…借入金を返済するために使う積立金です。

▶**その他の目的基金**…庁舎整備や地域づくり、まちづくりのためなどに使う「目的を決めた基金」があります。八幡平市の均衡ある発展のため、平成20年度から合併特例債を活用して合併市町村振興基金を設置しています。いずれの基金も、条例に基づいて設置し、管理運営しています。

## 2 市債の状況

※数字は各年度末現在

名称	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成17年度
一般会計(旧西根地区衛生事務組合分含む)	173億5,759万円	171億4,713万円	177億2,309万円	216億7,881万円
公共下水道事業特別会計	40億9,699万円	40億2,888万円	39億5,909万円	27億8,015万円
農業集落排水事業特別会計	72億9,388万円	73億 121万円	72億4,681万円	69億 632万円
浄化槽事業特別会計	1億5,091万円	1億3,970万円	1億2,390万円	2,630万円
国民健康保険特別会計(診療施設勘定)	187万円	279万円	370万円	3,552万円
索道事業会計特別会計	—	—	—	2億4,710万円
西根病院事業会計	6,358万円	6,093万円	7,966万円	2億2,291万円
水道事業会計	36億 672万円	37億4,058万円	38億4,659万円	42億9,383万円
公共用地先行取得事業特別会計	—	—	—	405万円
合計	325億7,155万円	324億2,122万円	329億8,283万円	361億9,500万円

▶**市債**…学校や福祉施設などを建設する場合のように、長期間にわたって多くの市民が利用でき、多額の費用が必要なもののために、市が、政府や銀行などから調達する長期的な借入金を「市債」といいます。市債は、後年度に返済しなければなりませんので、市では、国から財政支援が受けられる有利なものを選択するなど、借り入れに当たっては慎重な姿勢で臨んでいます。

# 健全化判断比率は全て適正

## 標準財政規模

標準財政規模は、標準的な市税収入見込み額に地方譲与税や普通交付税などを加えたもので、地方公共団体(都道府県や市区町村)の標準的な一般財源の規模を示すものです。財政力指数や実質収支比率など、各種財政分析数値を算出する際の分母として用いられます。

	標準財政規模			
	23年度		22年度	
1 盛岡市	641億7,885万円	盛岡市	641億9,021万円	
2 一関市	418億 90万円	一関市	424億8,910万円	
3 奥州市	367億 307万円	奥州市	372億4,405万円	
4 花巻市	295億5,286万円	花巻市	300億7,154万円	
5 北上市	219億8,557万円	北上市	222億4,430万円	
6 宮古市	187億5,487万円	宮古市	192億2,781万円	
7 八幡平市	123億7,171万円	八幡平市	126億2,914万円	
8 久慈市	117億7,671万円	久慈市	119億4,459万円	
9 大船渡市	111億9,538万円	遠野市	113億4,788万円	
10 遠野市	111億5,054万円	大船渡市	111億9,241万円	
11 釜石市	103億8,262万円	釜石市	106億6,201万円	
12 二戸市	102億1,016万円	二戸市	103億6,591万円	
13 滝沢村	95億7,639万円	滝沢村	96億5,819万円	
14 紫波町	84億3,098万円	紫波町	84億9,988万円	
15 陸前高田市	71億1,295万円	陸前高田市	71億7,418万円	
16 洋野町	69億 672万円	洋野町	71億3,058万円	
17 矢巾町	63億9,946万円	矢巾町	63億8,642万円	
18 雫石町	63億8,491万円	雫石町	63億4,599万円	
19 岩泉町	57億5,460万円	岩泉町	58億 214万円	
20 岩手町	55億2,565万円	岩手町	56億5,829万円	
21 金ヶ崎町	54億2,719万円	金ヶ崎町	54億5,006万円	
22 一戸町	51億5,582万円	一戸町	52億9,713万円	
23 山田町	50億6,116万円	山田町	51億6,947万円	
24 西和賀町	45億9,520万円	西和賀町	48億1,553万円	
25 大槌町	42億3,751万円	大槌町	42億8,303万円	
26 軽米町	40億4,551万円	軽米町	41億7,623万円	
27 葛巻町	39億2,077万円	葛巻町	40億3,725万円	
28 住田町	31億1,198万円	住田町	31億2,807万円	
29 平泉町	29億6,708万円	平泉町	29億9,110万円	
30 九戸村	28億3,514万円	九戸村	29億 479万円	
31 田野畑村	23億4,327万円	田野畑村	24億 516万円	
32 野田村	19億9,352万円	野田村	20億8,451万円	
33 普代村	17億2,641万円	普代村	18億 864万円	
市町村平均	116億2,350万円	市町村平均	117億8,229万円	

## 実質公債費比率※

実質公債費比率は、平成19年成立の財政健全化法に基づく健全化判断比率の一つとして採用されている指標です。基本的には、地方債の元利償還金(公債費)を標準財政規模で割ったもので、この数値が18%を超えると地方債許可団体に、25%を超えると起債制限団体になります。

	実質公債費比率 (%)			
	21~23年度平均		20~22年度平均	
1 住田町	7.4	住田町	8.2	
2 滝沢村	9.0	滝沢村	10.1	
3 野田村	9.4	大槌町	10.1	
4 葛巻町	11.1	大船渡市	11.3	
5 岩泉町	11.2	野田村	11.5	
5 九戸村	11.2	岩泉町	11.6	
7 田野畑村	11.4	田野畑村	11.6	
8 洋野町	11.5	釜石市	11.9	
9 大船渡市	11.7	一戸町	12.4	
10 大槌町	11.8	北上市	12.5	
10 遠野市	11.8	洋野町	12.9	
12 釜石市	12.1	遠野市	13.0	
13 一戸町	12.4	葛巻町	13.1	
14 宮古市	12.9	盛岡市	13.3	
15 八幡平市	13.0	九戸村	13.7	
16 雫石町	13.3	宮古市	14.2	
17 西和賀町	13.4	八幡平市	14.4	
18 盛岡市	13.6	山田町	14.5	
18 山田町	13.6	雫石町	14.6	
20 軽米町	13.7	西和賀町	14.8	
21 北上市	14.2	軽米町	14.9	
21 紫波町	14.2	金ヶ崎町	15.5	
23 二戸市	14.7	久慈市	15.8	
24 普代村	15.2	二戸市	15.9	
25 久慈市	15.5	普代村	16.0	
26 矢巾町	15.6	矢巾町	16.3	
26 平泉町	15.6	一関市	16.8	
28 金ヶ崎町	15.9	紫波町	16.8	
28 一関市	15.9	陸前高田市	18.2	
30 花巻市	16.1	花巻市	18.2	
31 岩手町	17.6	平泉町	18.2	
32 奥州市	17.8	岩手町	18.4	
33 陸前高田市	18.0	奥州市	19.9	
市町村平均	13.4	市町村平均	14.3	

## 将来負担比率※

健全化判断比率の一つで、将来負担額(公債費のほか、複数の市町村で構成する事務組合の公債費や、第3セクターの損失補償額など、将来支払う借金的な金額)から基金(貯金)残高を引いた額を、標準財政規模で割ったものです。早期健全化基準は350%で、200%以上は要注意とされます。

	将来負担比率 (%)			
	23年度		22年度	
1 葛巻町	12.6	九戸村	15.8	
2 八幡平市	29.4	野田村	17.8	
3 田野畑村	34.4	葛巻町	18.1	
4 一戸町	54.8	岩泉町	38.6	
5 滝沢村	55.5	八幡平市	41.6	
6 宮古市	66.9	滝沢村	54.3	
7 洋野町	72.4	田野畑村	59.4	
8 陸前高田市	75.9	普代村	63.4	
9 平泉町	76.5	一戸町	77.2	
10 普代村	82.0	遠野市	78.7	
11 遠野市	82.1	洋野町	81.6	
12 紫波町	83.2	大槌町	83.8	
13 軽米町	85.2	紫波町	86.6	
14 釜石市	88.8	平泉町	88.4	
15 大船渡市	92.6	軽米町	98.3	
16 西和賀町	94.4	山田町	99.6	
17 二戸市	98.0	二戸市	105.1	
18 岩手町	102.6	西和賀町	105.3	
19 雫石町	108.7	岩手町	109.4	
20 花巻市	111.8	宮古市	109.9	
21 盛岡市	115.2	盛岡市	117.0	
22 金ヶ崎町	132.3	雫石町	117.1	
23 一関市	140.3	花巻市	120.9	
24 北上市	149.1	釜石市	131.0	
25 矢巾町	149.7	一関市	143.0	
26 久慈市	153.6	大船渡市	143.8	
27 奥州市	168.0	陸前高田市	150.6	
28 九戸村	-	矢巾町	156.3	
29 野田村	-	北上市	157.5	
30 岩泉町	-	金ヶ崎町	164.1	
31 大槌町	-	久慈市	167.2	
32 山田町	-	奥州市	179.2	
33 住田町	-	住田町	-	
市町村平均	93.2	市町村平均	99.4	

## 実質赤字比率※

健全化判断比率の一つで、一般会計など税金が主な収入源の会計収支が、標準財政規模に占める赤字の割合です。市町村の場合、その財政規模に応じて、早期健全化基準は11.25~15%で、また、財政再生基準は20%で、それぞれ該当となります。

	実質赤字比率 (%)			
	23年度		22年度	
全市町村	該当なし	野田村	9.56	

## 連結実質赤字比率※

健全化判断比率の一つで、企業会計を含む一般会計の収支が、標準財政規模に占める赤字の割合です。市町村の場合、その財政規模に応じて、早期健全化基準は16.25~20%で、財政再生基準は30%で、それぞれ該当となります。

	連結実質赤字比率 (%)			
	23年度		22年度	
全市町村	該当なし	野田村	5.9	

## 資金不足比率

公営企業会計ごとに、資金不足額を事業規模(営業収益の額から受託工事収益額を引いた額)で割ったものです。20%を超えると経営健全化基準(早期健全化基準に相当する基準)に該当しますが、本市の2会計(水道事業、西根病院事業)は、いずれも該当しません。

	資金不足比率 (%)		
	事業会計名	23年度	22年度
北上市	工業団地造成事業会計	17.6	17.6
	宅地造成事業会計	-	17.0



# 基金の残高は県内で7番目

## 自主財源比率

市町村が自主的に収入できる財源(地方税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入など)を自主財源といい、それ以外の財源(地方交付税など)を依存財源といいます。自主財源比率とは、収入全体に占める自主財源の割合のことで、この数値が高いほど、財源に余裕があるとされます。

	自主財源比率 (%)			
	23年度		22年度	
1	北上市	45.7	盛岡市	45.7
2	盛岡市	45.4	矢巾町	43.0
3	金ヶ崎町	44.2	金ヶ崎町	41.0
4	滝沢村	41.9	滝沢村	40.5
5	矢巾町	40.4	北上市	36.1
6	紫波町	34.2	紫波町	35.8
7	雫石町	33.6	釜石市	34.0
8	花巻市	32.7	花巻市	30.7
9	一戸町	32.6	雫石町	30.7
10	奥州市	28.2	岩手町	30.5
11	二戸市	27.2	大船渡市	29.7
12	遠野市	26.8	奥州市	29.0
13	岩手町	25.8	久慈市	28.7
13	久慈市	25.8	大槌町	26.8
15	軽米町	25.7	一関市	26.7
16	一関市	24.9	二戸市	25.9
17	八幡平市	24.4	宮古市	25.4
18	平泉町	23.4	一戸町	25.4
19	住田町	22.9	遠野市	25.2
20	九戸村	22.8	八幡平市	24.9
21	西和賀町	21.0	平泉町	24.7
22	洋野町	19.7	陸前高田市	23.7
23	釜石市	18.9	住田町	22.5
24	葛巻町	18.7	山田町	21.0
25	宮古市	14.4	田野畑村	20.0
26	普代村	13.9	葛巻町	17.6
27	山田町	13.8	軽米町	17.6
28	岩泉町	13.7	洋野町	16.5
29	大船渡市	11.1	野田村	16.1
30	大槌町	10.4	九戸村	15.5
31	田野畑村	9.0	西和賀町	14.2
32	陸前高田市	8.8	普代村	13.4
33	野田村	7.6	岩泉町	13.0
	市町村平均	24.5	市町村平均	26.4

## 経常収支比率

経常収支比率とは、経常収支(借り入れたお金の返済金である公債費のほか、人件費や扶助費など、経常的に支出される額)を、毎年経常的に収入される一般財源で割った数値です。財政構造の弾力性を判断する指標とされ、数値が低いほど、臨時的な経費の財源を確保できることとなります。

	経常収支比率 (%)			
	23年度		22年度	
1	九戸村	77.6	金ヶ崎町	71.2
2	住田町	78.6	大槌町	71.8
3	岩泉町	79.5	九戸村	74.7
4	金ヶ崎町	79.7	野田村	76.6
5	遠野市	80.6	住田町	77.0
6	雫石町	82.6	矢巾町	77.6
7	花巻市	82.9	山田町	79.1
8	矢巾町	83.3	北上市	79.6
9	滝沢村	83.9	岩泉町	79.7
10	田野畑村	84.1	雫石町	80.0
11	北上市	84.5	遠野市	80.2
12	久慈市	84.6	田野畑村	80.2
13	紫波町	84.9	久慈市	80.2
14	軽米町	85.2	陸前高田市	80.5
15	西和賀町	85.3	宮古市	81.5
16	岩手町	85.4	花巻市	81.9
17	奥州市	85.5	紫波町	82.0
18	葛巻町	85.7	滝沢村	82.1
19	普代村	85.9	普代村	82.5
20	八幡平市	86.7	一戸町	82.7
21	一関市	86.8	西和賀町	83.0
22	一戸町	87.0	岩手町	83.5
23	平泉町	87.4	軽米町	83.6
24	野田村	88.0	釜石市	84.0
25	宮古市	88.1	一関市	85.2
26	洋野町	88.6	大船渡市	85.6
27	二戸市	88.9	八幡平市	85.8
28	山田町	90.5	葛巻町	86.0
29	釜石市	93.6	洋野町	86.7
30	大槌町	93.8	奥州市	87.2
31	大船渡市	93.9	平泉町	87.3
32	盛岡市	94.3	二戸市	88.8
33	陸前高田市	108.8	盛岡市	90.4
	市町村平均	86.6	市町村平均	81.8

## 基金残高

市町村の貯金を「基金」といいます。基金は、特定の目的のために積み立てる「特定目的基金」、毎年度のやりくり用の「財政調整基金」、借金返済用に積み立てる「減債基金」に大きく分けられます。一般的に、財政的に余裕があるときに基金を積み立て、急な出費や災害などの際に取り崩して活用します。

	基金残高			
	23年度		22年度	
1	一関市	139億 347万円	一関市	130億3,261万円
2	釜石市	129億7,151万円	奥州市	85億1,932万円
3	宮古市	129億4,692万円	盛岡市	84億7,076万円
4	陸前高田市	107億2,246万円	八幡平市	75億3,189万円
5	奥州市	106億6,123万円	花巻市	59億 371万円
6	大槌町	91億4,295万円	岩泉町	47億2,923万円
7	八幡平市	90億9,863万円	北上市	44億9,138万円
8	盛岡市	83億6,886万円	宮古市	44億1,308万円
9	大船渡市	82億6,759万円	二戸市	40億1,022万円
10	山田町	74億2,518万円	洋野町	39億5,884万円
11	田野畑村	67億5,985万円	遠野市	36億1,740万円
12	花巻市	64億8,678万円	矢巾町	28億8,951万円
13	岩泉町	62億6,121万円	住田町	28億5,003万円
14	北上市	52億2,125万円	葛巻町	24億2,574万円
15	洋野町	48億6,290万円	久慈市	21億7,728万円
16	遠野市	45億2,783万円	金ヶ崎町	21億5,777万円
17	二戸市	43億3,982万円	山田町	20億2,849万円
18	野田村	42億9,703万円	九戸村	20億2,712万円
19	久慈市	36億4,017万円	西和賀町	19億2,652万円
20	住田町	32億9,782万円	大船渡市	19億 1万円
21	矢巾町	31億 431万円	田野畑村	18億6,351万円
22	葛巻町	29億7,376万円	一戸町	18億 96万円
23	金ヶ崎町	26億 542万円	釜石市	17億7,939万円
24	九戸村	24億8,166万円	滝沢村	16億7,371万円
25	西和賀町	23億9,678万円	紫波町	16億2,041万円
26	一戸町	22億5,568万円	軽米町	14億5,670万円
27	普代村	19億2,237万円	野田村	14億1,093万円
28	滝沢村	17億9,181万円	雫石町	13億4,909万円
29	雫石町	16億4,567万円	大槌町	11億8,708万円
30	軽米町	16億3,232万円	普代村	10億3,626万円
31	紫波町	16億 734万円	陸前高田市	9億1,164万円
32	平泉町	12億1,431万円	岩手町	8億9,437万円
33	岩手町	10億5,769万円	平泉町	8億5,256万円
	市町村平均	54億5,129万円	市町村平均	32億3,932万円

## 地方債残高

市町村の借入金を地方債といい、地方債を借り入れることを「起債」といいます。起債は、将来世代も使う公共施設や基盤整備に限られていて、人件費などに使うことはできません。また、地方債には、過疎債や合併特例債などのように、地方交付税として、国からその大半が交付される有利なものもあります。

	地方債残高			
	23年度		22年度	
1	野田村	29億1,671万円	野田村	29億7,078万円
2	九戸村	37億1,982万円	普代村	34億5,574万円
3	普代村	38億 316万円	九戸村	38億5,587万円
4	田野畑村	48億2,770万円	田野畑村	47億8,550万円
5	住田町	48億7,803万円	住田町	49億3,818万円
6	平泉町	53億9,028万円	平泉町	51億8,305万円
7	葛巻町	60億6,258万円	葛巻町	63億5,330万円
8	軽米町	62億3,826万円	軽米町	64億3,650万円
9	大槌町	65億2,721万円	大槌町	69億2,860万円
10	雫石町	76億2,339万円	雫石町	77億1,863万円
11	西和賀町	77億9,600万円	西和賀町	80億3,624万円
12	山田町	82億 776万円	山田町	92億8,344万円
13	一戸町	90億9,012万円	一戸町	96億8,218万円
14	紫波町	97億9,965万円	紫波町	97億7,553万円
15	岩手町	104億4,441万円	岩泉町	104億1,792万円
16	岩泉町	106億8,733万円	矢巾町	108億2,363万円
17	金ヶ崎町	111億6,161万円	岩手町	109億6,713万円
18	矢巾町	117億 272万円	金ヶ崎町	120億2,139万円
19	洋野町	119億3,446万円	洋野町	120億6,445万円
20	滝沢村	134億 216万円	滝沢村	131億1,608万円
21	陸前高田市	135億6,816万円	陸前高田市	144億8,746万円
22	八幡平市	173億5,759万円	八幡平市	171億4,713万円
23	遠野市	196億8,724万円	遠野市	187億3,341万円
24	釜石市	199億8,328万円	釜石市	205億 239万円
25	二戸市	215億6,201万円	二戸市	221億8,179万円
26	大船渡市	218億9,622万円	大船渡市	224億1,694万円
27	久慈市	261億7,247万円	久慈市	271億7,326万円
28	宮古市	380億9,012万円	宮古市	389億4,871万円
29	北上市	468億5,788万円	北上市	486億7,908万円
30	花巻市	585億2,915万円	花巻市	591億9,161万円
31	奥州市	762億1,670万円	奥州市	781億9,460万円
32	一関市	787億5,128万円	一関市	785億7,941万円
33	盛岡市	1,306億7,160万円	盛岡市	1,304億7,029万円
	市町村平均	219億8,658万円	市町村平均	222億8,849万円

# 八幡平市の行政機構

市では、平成25年4月から、市の行政組織・機構を改正しました。主な改正点は、次のとおりです。

- 1 総務課地域情報係を「市長公室情報統計係」に再編し、市長公室秘書広報係から統計業務を移管
- 2 税務課と収納課を統合
- 3 地域福祉課と児童福祉課を統合し、生活福祉係を「福祉総務係」と「生活保護係」の2係に再編
- 4 上水道課と下水道課を統合し、「経理係」「維持管理係」「工務係」の3係体制に再編

## 《平成24年度の行政機構》

所属課など	係名	所属課など	係名	主な業務
企画総務部		企画総務部		
市長公室	秘書広報係	市長公室	秘書広報係	秘書、広報広聴など
	総合政策係		総合政策係	広域行政、政策調整、行政改革など
	財政係		財政係	予算編成、寄付採納、ふるさと納税など
総務課	行政係	総務課	情報統計係	統計調査、地域情報化など
	地域情報係		行政係	表彰、議会招集、職員、文書など
	消防防災係		消防防災係	災害対策、消防団、防災行政無線など
	契約管財係		契約管財係	入札・契約、財産管理、指定管理者制度など
	地域振興係		地域振興係	地域振興、国際交流、通学定期補助など
地域振興課	協働推進係	協働推進係	協働のまちづくり、コミュニティ助成など	
庁舎建設推進室		庁舎建設推進室		庁舎建設
税務課	市民税係	税務課	市民税係	市民税や国民健康保険税の賦課など
	資産税係		資産税係	固定資産税の賦課、土地・家屋評価など
収納課	収納管理係		収納管理係	市税の徴収・督促・減免など
	収納整理係		収納整理係	滞納整理など
市民福祉部（福祉事務所）		市民福祉部（福祉事務所）		
市民課	戸籍住民係	市民課	戸籍住民係	戸籍、住民基本台帳、旅券事務など
	環境衛生係		環境衛生係	環境保全、公衆衛生、公害防止など
	地域安全係		地域安全係	交通安全、防犯、自衛官募集など
	国保年金係		国保年金係	国保、国民年金、後期高齢者医療など
清掃センター、斎場		清掃センター、斎場		
地域福祉課	生活福祉係	地域福祉課	福祉総務係	民生委員、社会福祉団体など
	障がい福祉係		生活保護係	生活保護など
児童福祉課	児童福祉係		障がい福祉係	自立支援、身体障害者手帳など
	子育て支援係		児童福祉係	保育所、子ども手当、児童虐待防止など
保育所、児童館		保育所、児童館		
健康福祉課	地域医療係	健康福祉課	地域医療係	保健・医療・福祉連携、献血など
	健康推進係		健康推進係	保健指導、母子健康手帳、食生活改善など
	高齢福祉係		高齢福祉係	高齢者対策、高齢者福祉、敬老事業など
地域包括支援センター	包括支援センター係	包括支援センター係	介護保険、介護予防ケアマネジメントなど	
産業部		産業部		
農政課	農政係	農政課	農政係	農業振興、農業振興地域整備計画など
	畜産係		畜産係	畜産振興、飼養管理指導、家畜防疫など
農業振興支援センター		農業振興支援センター		
花き研究開発センター		花き研究開発センター		
商工観光課	商工労政係	商工観光課	商工労政係	商工業振興、中小企業振興、雇用対策など
	観光振興係		観光振興係	観光振興、観光施設・自然公園管理など
	企業立地推進係		企業立地推進係	企業立地推進、起業家支援、誘致企業など
安代漆工技術研究センター		安代漆工技術研究センター		
安代漆器工房		安代漆器工房		

## 《平成24年度の行政機構》

所属課など	係名
建設部	
建設課	管理係
	土木係
	建築係
	都市計画係
上水道課	総務経営係
	工務係
下水道課	管理係
	工務係
会計課	
会計課	審査係
	出納係
病院・診療所	
西根病院	医局
	事務局
安代診療所	医局
	事務係
田山診療所	医局
	事務局
議会	
事務局	議事係
監査委員	
事務局	
教育委員会	
学校教育課	総務係
	学事係
	指導係
小・中学校、西根地区学校給食センター、安代地区学校給食センター	
生涯学習課	生涯学習係
	体育振興係
市民センター、地区公民館、図書館、体育館、体育施設	
農業委員会	
事務局	農地調整係
	農業振興係
選挙管理委員会	
事務局	(総務課)
西根総合支所	
地域振興課	地域振興係
松尾総合支所	
地域振興課	地域振興係
	市民福祉係
安代総合支所	
地域振興課	地域振興係
	市民福祉係
田山支所	市民係
土木林業課	林業係
	産業建設係
安代防災ダム管理所	

## 《平成25年度の行政機構》

所属課など	係名	主な業務
建設部		
建設課	管理係	道路・橋の維持管理、用地取得、除雪など
	土木係	道路・橋の新設や災害復旧、河川改修など
	建築係	市営住宅、建築確認申請など
	都市計画係	都市計画、宅地等開発行為、景観形成など
上下水道課	経理係	料金算定・収納、会計処理など
	維持管理係	上下水道施設の維持管理、水質検査など
	工務係	水道・汚水処理施設の建設・改築など
会計管理者		
会計課	審査係	支出書類の審査、決算調製、収入証紙など
	出納係	収入書類の審査、小切手の振り出しなど
病院・診療所		
西根病院	医局	内科、外科、小児科、薬局、放射線室、臨床検査室、理学療法室、看護科、栄養科
	事務局	
安代診療所	医局	内科、外科、歯科
	事務係	内科、外科、歯科
田山診療所	医局	内科、外科
	事務局	
議会		
事務局	議事係	本会議・委員会、請願・陳情、会議録など
監査委員		
事務局		監査、決算審査の計画・実施など
教育委員会		
学校教育課	総務係	委員会庶務、奨学金、教育施設整備など
	学事係	教職員定数、通学区、就学援助など
	指導係	教職員の指導助言、教科書、教育相談など
小・中学校、西根地区学校給食センター、安代地区学校給食センター		
生涯学習課	生涯学習係	生涯学習、教育振興運動、文化財保護など
	体育振興係	スポーツ振興、体育団体の育成など
市民センター、地区公民館、図書館、体育館、体育施設		
農業委員会		
事務局	農地調整係	農地の権利移転・転用、農地流動化など
	農業振興係	農作業賃金、農業者年金、後継者対策など
選挙管理委員会		
事務局	(総務課)	選挙の管理、選挙人名簿、選挙啓発など
西根総合支所		
地域振興課	地域振興係	地域審議会、行政連絡員、通学定期補助など
松尾総合支所		
地域振興課	地域振興係	地域審議会、行政連絡員、通学定期補助など
	市民福祉係	戸籍、住民基本台帳、諸税収納など
安代総合支所		
地域振興課	地域振興係	地域審議会、行政連絡員、通学定期補助など
	市民福祉係	戸籍、住民基本台帳、諸税収納など
田山支所	市民係	戸籍、住民基本台帳、諸税収納など
土木林業課	林業係	林業振興対策、林道、有害鳥獣捕獲など
	産業建設係	道路などの維持管理、除雪など
安代防災ダム管理所		